

東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.198

令和2年8月26日(水)



2学期が始まりました

例年より短い夏休みがあったという間に終わりました。全校集会形式で行う予定だった始業式も、熱中症と感染症の予防のため、放送で行いました。今年は様々な学校行事が感染症予防対策のために形を変えて実施、あるいは、中止とせざるを得ません。学習活動や部活動にも一定の制約がありますが、できることを精一杯取り組んで、有意義な学校生活を送って欲しいと思います。

以下に、2学期始業式での校長先生のお話を掲載します。



皆さん、おはようございます。校長の松本です。2学期の始業式に当たり、一言挨拶を述べさせていただきます。23日間の夏休みが終了し、今日から2学期がスタートします。皆さん、この夏休みはいかがだったでしょうか。

この休み中、明るいニュースとして、将棋の藤井聡太さんが、最年少の18歳1ヶ月で、最も若く八段に昇段し、八つのタイトルの内二つを制し、二冠に輝いたことが大きく報道されました。また一方で、異常気象と思われる35度以上の猛暑日が続いており、熱中症により、尊い命が失われるなど甚大な被害をもたらしております。あずま中学校では、そういう命に関わるような大きな事故やケガもなく、790人の生徒全員が2学期を迎えられたことを大変うれしく思います。そして、皆さん一人一人が、有意義な夏休みを過ごし、貴重な経験をしたことと思います。特に、部活動では、中体連関係の大会は中止となりましたが、3年生の引退の節目と

なる合同練習会や発表会等が行われ、そこで、あずま中3年生の堂々と活躍する姿がみられました。吹奏楽部の皆さんには、定期演奏会で素晴らしい演奏を見せてくれることを今後、期待しております。2年生、1年生の皆さんは、この3年生が競技することを心から楽しみ、最後まであきらめない立派な姿を記憶に留め、その意志を受け継いで、新たなチームづくりに生かしてくれていると思います。どうぞ、素晴らしいチームを作り上げていくください。また、駅伝部の練習が8月3日からスタートしました。皆が力を合わせて頑張ってくれることを願っております。

さて、2学期は学期の中では一番長く、授業日数は86日間あります。そして、たくさんの行事が行われる学期でもあります。全て、今まで通りというわけにはいきませんが、感染症予防の観点を大事にしながら、一つ一つの行事に取り組んでいきましょう。特に、クラスや仲間との絆や団結力を深め、中学校生活の思い出の一コマにしたいと思います。3年生にとっては一つ一つの行事が中学校生活最後の行事になります。すべてに全力で取り組み、中学校生活3年間のよい思い出にしたいと思います。

2学期は学習面でも大いに伸びる時期となります。この夏休みの期間の家庭学習をバネにして頑張りたいと思います。明日は、2年生は期始めテスト、3年生は実力テストが行われます。2学期最初の腕試し。全力で挑戦しましょう。3年生は、現在、高校のWebページにアクセスして学校紹介の動画を見るなど受験モードに突入した人もたくさんいると思います。「まだ先だ」と思っている、すぐに「その時は」やってきます。受験本番に備えて、今の努力を積み重ねましょう。努力は必ず結果につながります。計画的にしっかり取り組みましょう。

最後に、あずま中生の挑戦として、全校生徒の皆さんに2学期もこれまで通り継続して取り組んでほしいことを3点お願いします。

一点目は、感染症予防対策をしっかりと行い、気を抜かないで生活してほしいということです。

○基本的な感染症予防対策の徹底（毎日の検温、手洗い、うがい、マスクの着用）

○日常の健康管理（十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事）

○人の集まる場所等への外出を避ける。今後も感染症予防を意識した生活を送りましょう。

なお、熱中症予防も同時にしていく必要があります。時にはマスクを外したり、こまめに水分を摂ったりするなど、体調管理に努めましょう。

二点目は、勉強にきちんと向き合い、学習習慣を大切にしてほしいということです。

努力は嘘をつきません。

○授業は集中して取り組む。分からないことや疑問点は遠慮しないで先生に質問をしてください。

○家庭では、学校から出された課題にしっかりと取り組む。

○この他、読書や自主学習にも積極的に取り組んでほしいと思います。

三点目は、心の健康を保ってほしいということです。

人間の悩みはつきることはありません。中学校時代は、だれでも悩みはあるものです。悩むことも時として、人生において必要なことなのです。しかし、悩みすぎて体や心を壊してはいけません。

○悩みや不安は一人で抱え込まないようにしてください。

早めに相談をして、悩みの解消に努めてください。自分自身を大切にして、心の健康に努めてほしいと思います。

以上、2学期のスタートに当たり、お話しをしました。皆さんの2学期の活躍を心から応援しております。



よろしく願いいたします

2学期から、3名の新しい先生方をお迎えしました。

3年社会科担当 飯塚 麗菜 先生
 スクールサポートスタッフ 諏訪 和子 先生
 学習支援員 高田 真理香 先生 です。

(写真左から 飯塚先生 諏訪先生 高田先生)

古紙回収へのご協力 ありがとうございます

8月23日(日)に行われました古紙回収ではたくさんの古紙をお持ち寄りいただきまして、誠にありがとうございました。大勢の皆さんのご協力により無事終了することができました。会計処理が終わりましたので、ご報告いたします。

重量 35,250kg
収益 319,090円

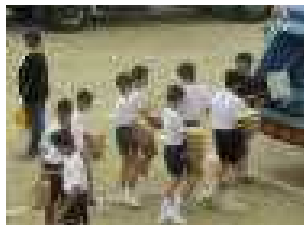


回収した古紙の内訳は次のとおりです。

回収品目	今 回	前回(昨年12月)	前々回(昨年8月)
新 聞	14,440kg	9,050kg	10,860kg
雑誌・雑がみ	8,880kg	4,490kg	7,890kg
段ボール	11,080kg	9,010kg	8,620kg
紙パック	830kg	170kg	1,950kg
合 計	35,250kg	22,720kg	29,320kg
収 益	319,090円	245,770円	313,410円

※昨年の12月以降に回収した古紙や学校から出た古紙、給食で生徒がリサイクルしている牛乳パックも定期的に業者が回収していて、今回の合計に含まれています。

※収益金には、下記の奨励金が含まれています



あずま中は、伊勢崎市の「集団回収奨励金交付制度」を利用して古紙回収を行っています。事前に市に登録して集団回収を行うと、1kgあたり8円の奨励金が交付されます。これは、「資源を回収した団体に対し、奨励金を交付することにより、リサイクル運動を積極的に推進し、資源を大切に作る心を育て、ごみの減量化と市民のごみ処理に対する認識を高めてもらうとともに、環境美化の向上を図る」ための制度です。今回の回収でも、古紙の売却だけでなく奨励金が交付されるので、上記の収益になるわけです。今後も古紙回収にご協力をよろしくお願いいたします。



※この収益は、あずま中体育文化後援会会費に繰り入れ、全て部活動の活動費として活用させていただきます。

**** 次回の古紙回収は 11月29日(日) の予定です ****